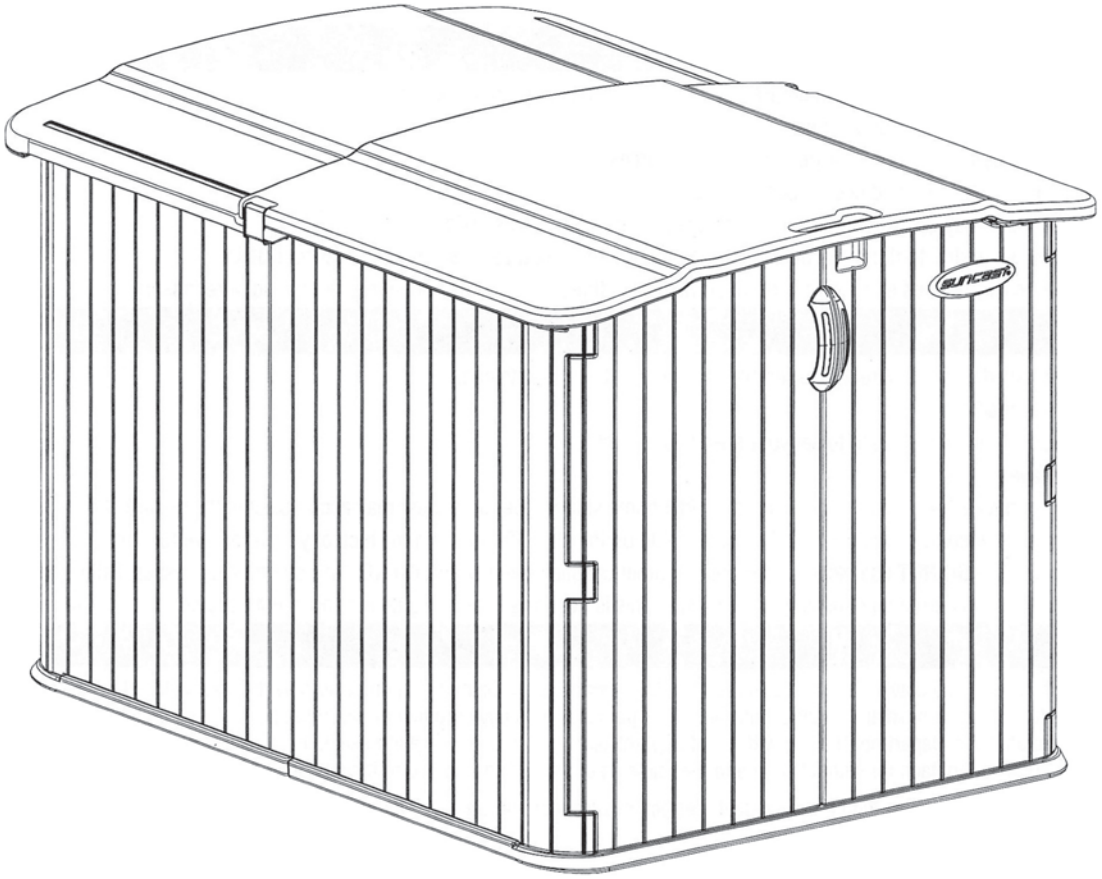
組立前に必ず取扱い説明書を
お読みください。
組立前に必ずパーツ確認を
してください。

BMS4900
スライドトップキャビネット
取扱い説明書



© 2012 Suncast Corporation, Batavia, IL

0361167B

設置前に・・・

- 法規に従って設置してください。
  設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- 設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。
  設置場所基礎の情報は3ページを参照してください。
- 設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。
  間違った手順で組み付けると製品の破損、事故の原因となる場合があります。
- 説明書の指示に従ってください。
  取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- 組立前にパーツを確認
  組立前に4-5ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。組立前に基礎工事を完了させてください。
- 組立は十分な人数を確保してください。

⚠ 注意

- しっかりとした基礎の上に設営してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が利用する事はできません。
- 絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。
- 定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。（グローブ着用）

組立時の注意

- 組立前に取扱い説明書をよくお読みになってください。
- 組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- 風の強い日に組立しないでください。危険です。
- 氷点下での組立は行わないでください。破損する場合があります。
- 組立には十分な時間を確保してください。
- 補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- 内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- 細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないよう保護して作業してください。
- 火気の近くに設営しないでください。
- 強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- 改造はしないでください。
- 組立後も取扱説明書を保管してください。

物置内の安全とメンテナンス

- 可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- 電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- 重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- 屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- 20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- 物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

注意: 組立設営時に発生した事故、破損についての損害補償はしません。安全に配慮して設置組立をしてください。

基礎について
組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注：この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注：組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。:
1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2) 地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

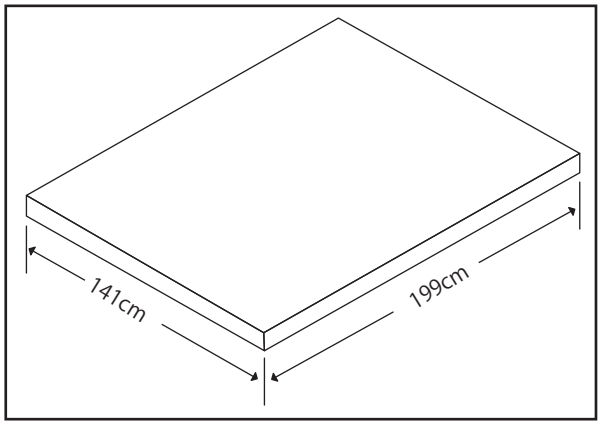
3) 基礎の作成方法:
コンクリート基礎（推奨）
１０cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

木枠基礎
設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

4) 基礎について:
- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

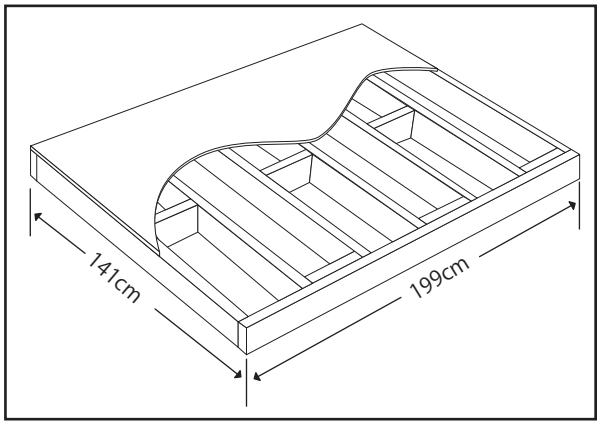
5) アンカーについて:
- フロアには１枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

コンクリート基礎



・推奨基礎。

木枠基礎（例）



・木枠の上部には防腐処理されたパネル（コンパネ等）を一面取り付けてください。

SUNCAST製品の保証について

【SUNCAST製品の保証について】

SUNCAST製品は輸入品の為、メーカー保証は付属しません。

初期不良、欠陥品、パーツ不足があった場合は無償にてパーツ交換対応いたします。

組立の際の破損、天災などによる破損については有償で対応可能です。

※初期不良、欠陥品、パーツ不足などの無償対応は商品到着日より１ヶ月間です。

※商品自体の返品はできません。

並行輸入品は保証対象外です。

【輸入元】有限会社TOSHO
〒509-5147　岐阜県土岐市泉郷町4-16
TEL：0572-55-1400　FAX：0572-55-1406
http://www.tosho-corp.jp

必要ツール

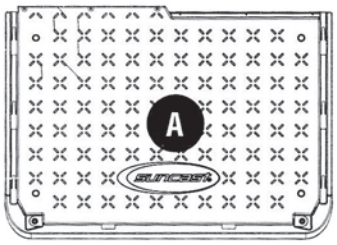
- ＋ドライバー２番
- イージードライバーEasy Driver (キットに含まれています。)
- ゴムハンマー(パネルをスライドさせにくい場合のみ軽く叩くように利用します。)

注: 電動インパクトドライバーは使用しないでください。

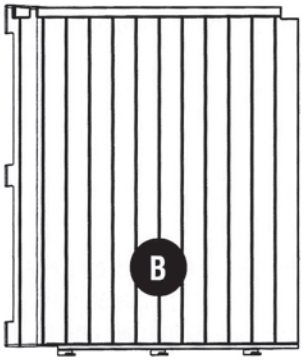
このアイコンがある時は
二人以上で組立してください。

パーツ

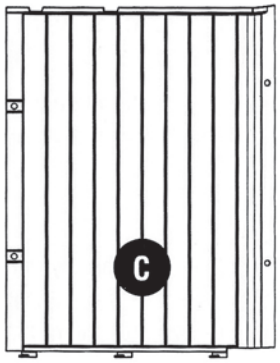
パネルなどの樹脂パーツには特に明記がない限りパーツにパーツ番号（アルファベット）が記載されています。



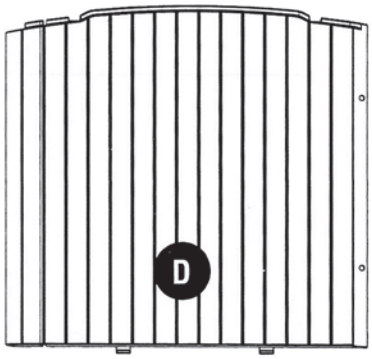
#0B00095C2
フロアパネル
x2



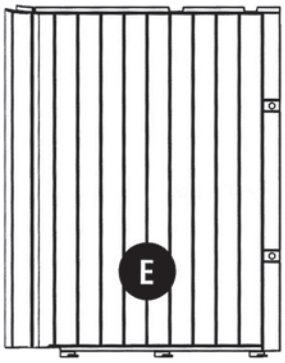
#0B00098C1
フロント右サイドパネル
x1



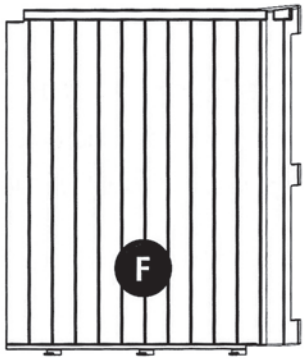
#0B00096C1
リア右サイドパネル
x1



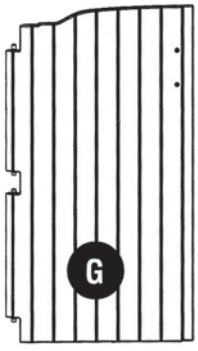
#0B00097C1
バックパネル
x1



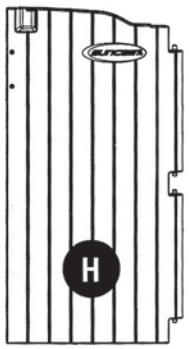
#0B00094C1
リア左サイドパネル
x1



#0B00092C1
フロント左サイドパネル
x1



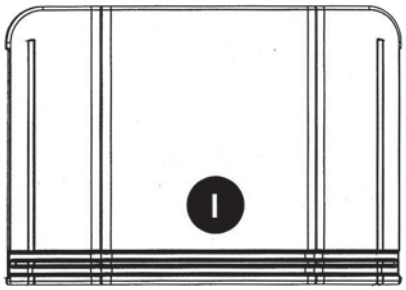
#0B00099C1
左ドア
x1



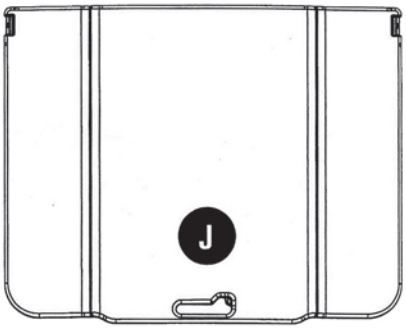
#0B00090C1
右ドア
x1

パーツ

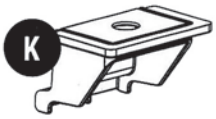
細かなパーツにはアルファベットが記載されていない物がありますので、形状を確認してください。



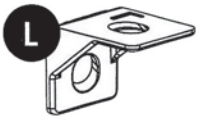
#0B00091C2
リアルーフパネル
x1



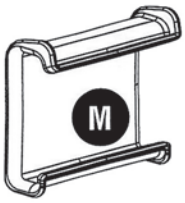
#0B00093C2
フロントルーフパネル
x1



#0102196C1
インナールーフガイド
x2

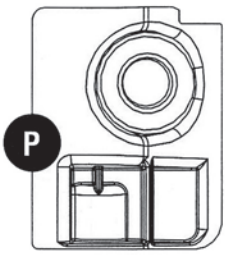


#0102197C1
Back to Roof
Retainer
x2

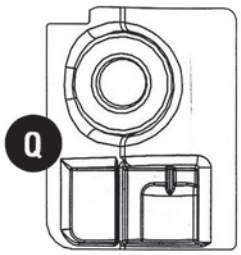


#0102198C2
アウタールーフ
クリップ
x2

#0102192C1
右ロワードアステー
x1

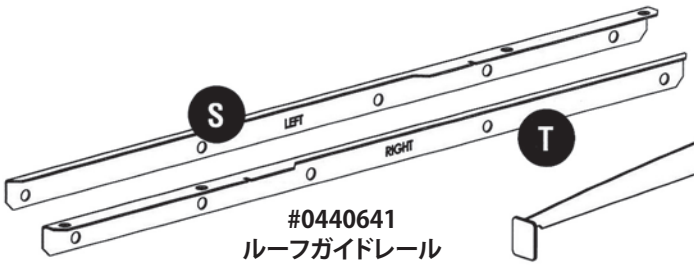


#0102194C1
左アッパードアステー
x1

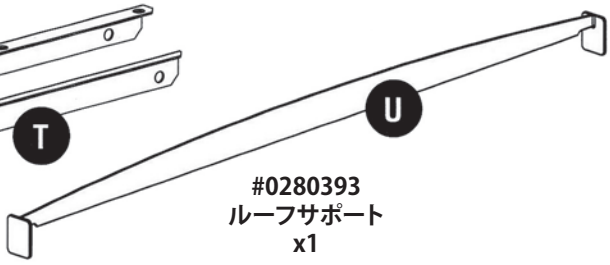


#0102193C1
右アッパードアステー
x1

#0102195C1
左ロワードアステー
x1



#0440641
ルーフガイドレール
x1



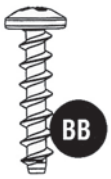
#0280393
ルーフサポート
x1

#0102102C2
ハンドル
x2

その他

0480300 - Hardware Bag

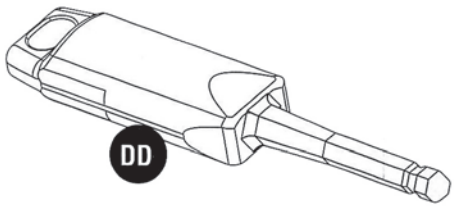
#10 x 1 inch
ネジ
x7



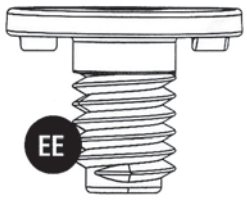
#8-10 x 3/4
ネジ
x5

#8
平ワッシャー
x5

0480301 - Hardware Bag



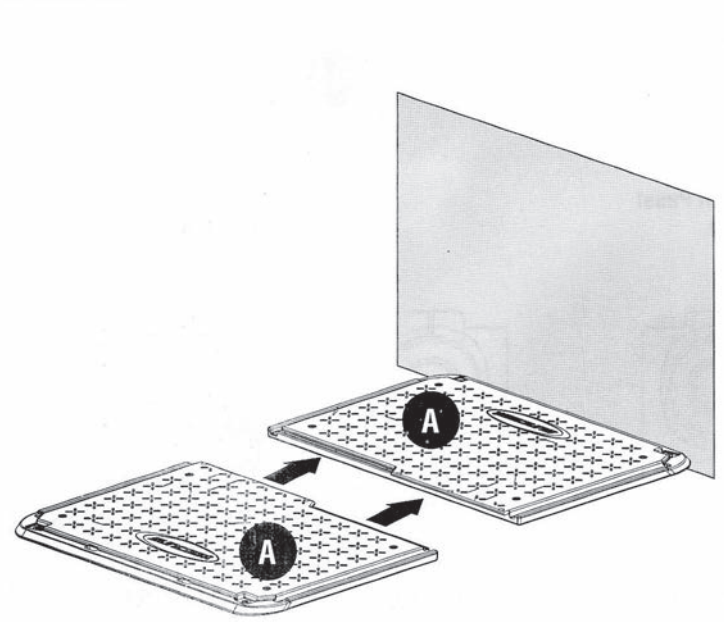
イージードライバー
Easy Driver®
x1



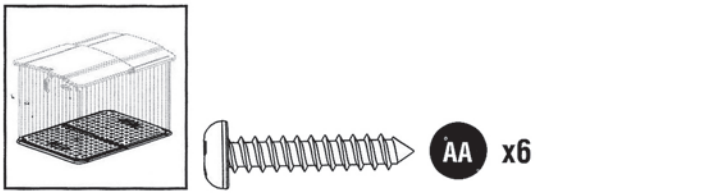
イージーボルト
Easy Bolt®
x36

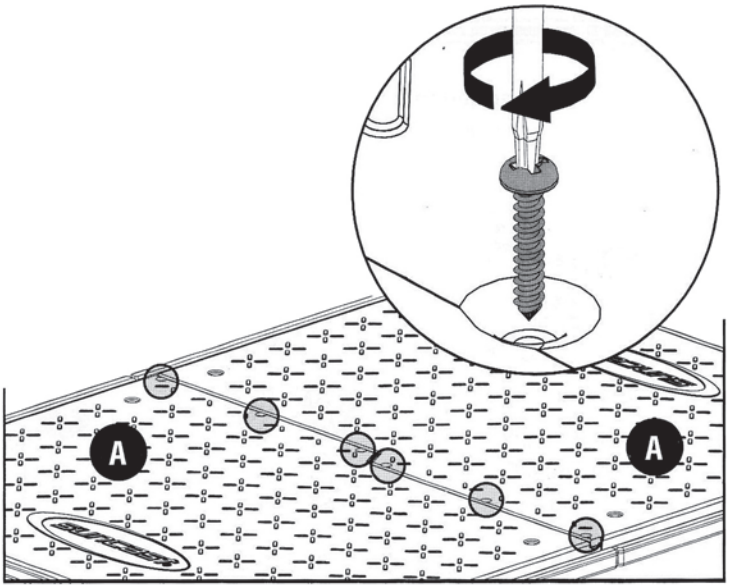
ネジの形状、長さを間違えないように注意してください。ネジは余分に入っている場合があります。ネジサイズはインチ表記です。

1 Aを壁などの固定された面につけ、もう片方のAを押してしっかりと差し込みます。

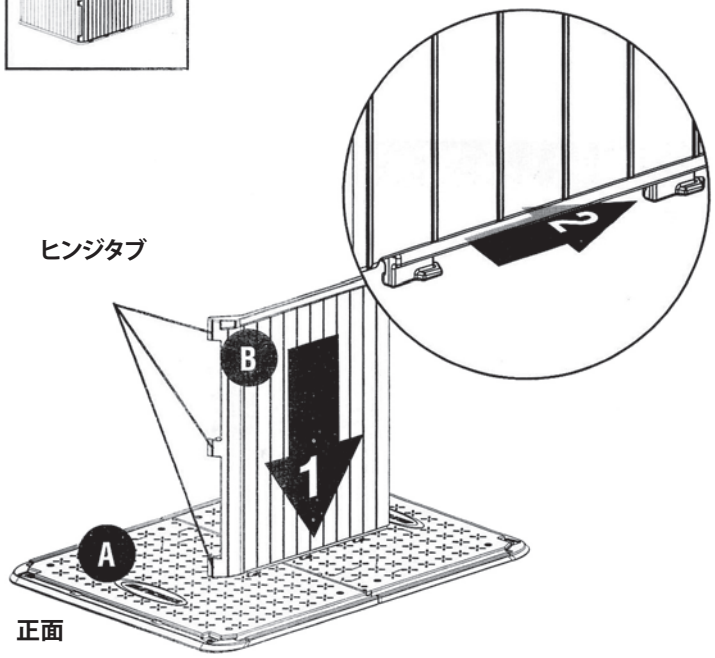


2 図を参考にA Aのネジを使用してパネルを接続します。
四方１m程余裕を持って、設置場所を決め、パネルを置きます。

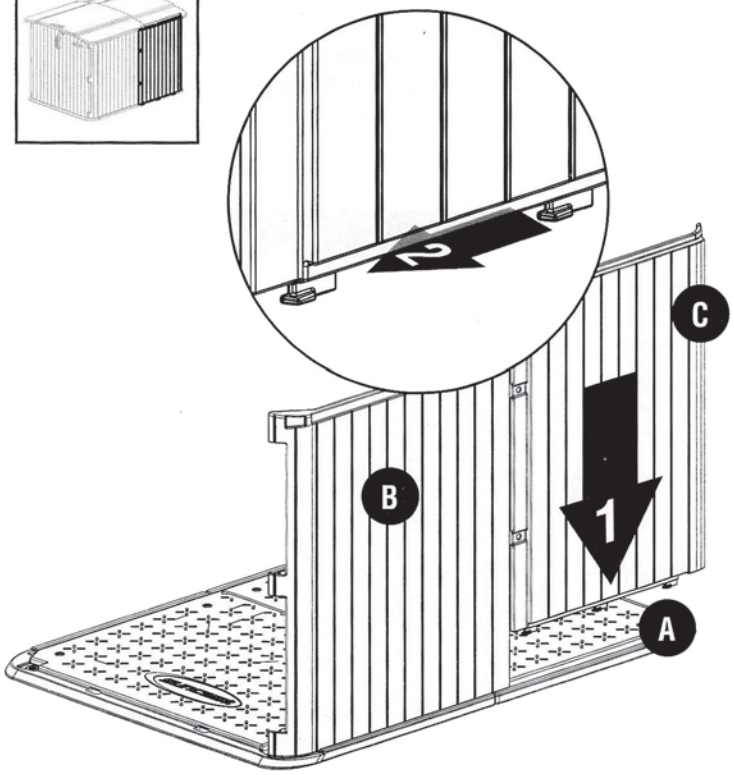




3 BのタブをAにさし、矢印２の方向にスライドさせロックさせます。
注: Bのヒンジタブは正面を向くようにしてください。

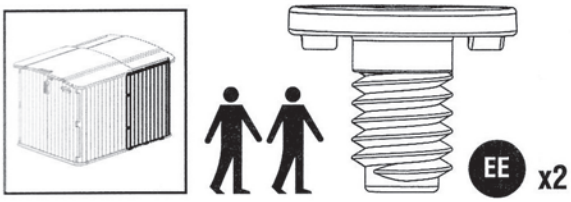


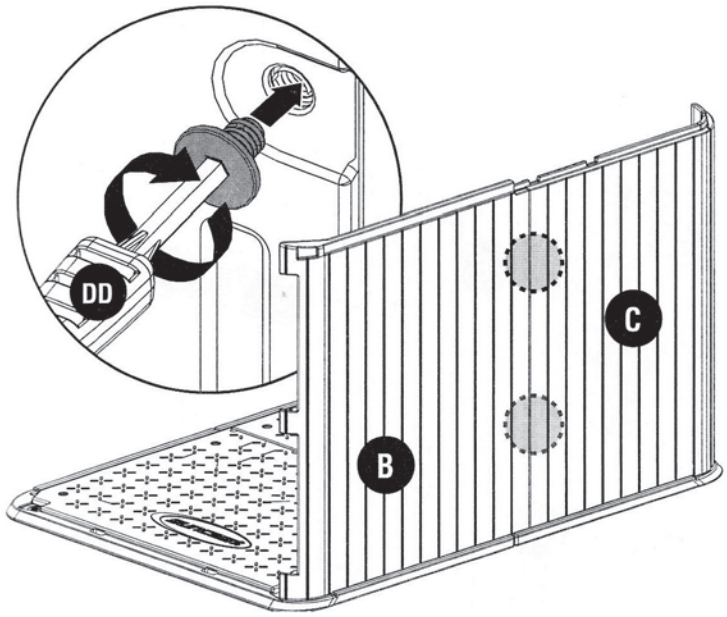
4 CのタブをAにさし、矢印２の方向にスライドさせロックさせます。
注: Cの端はBの内側に重なります。



5

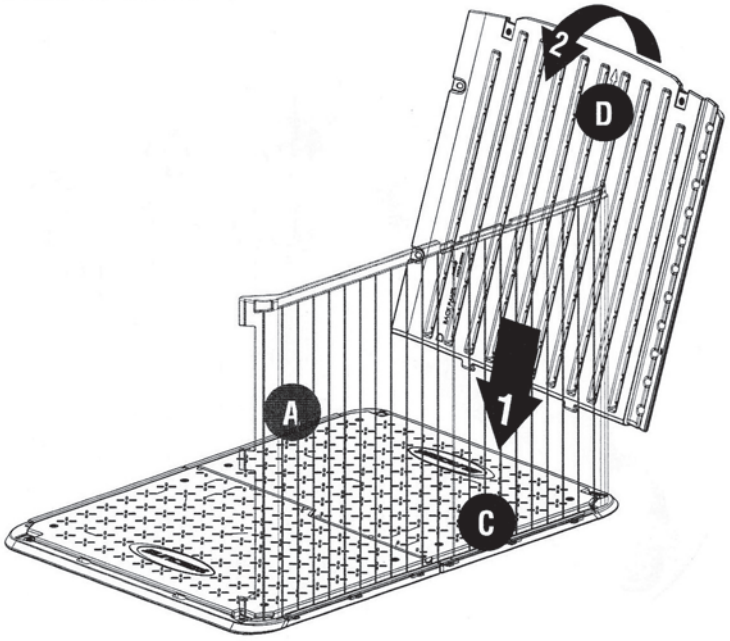
ＤＤの工具を使用してＥＥでＢとＣを接続します。
注：締めすぎないように注意してください。





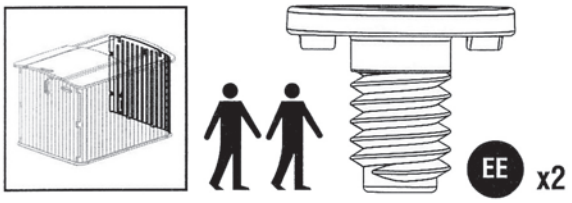
6

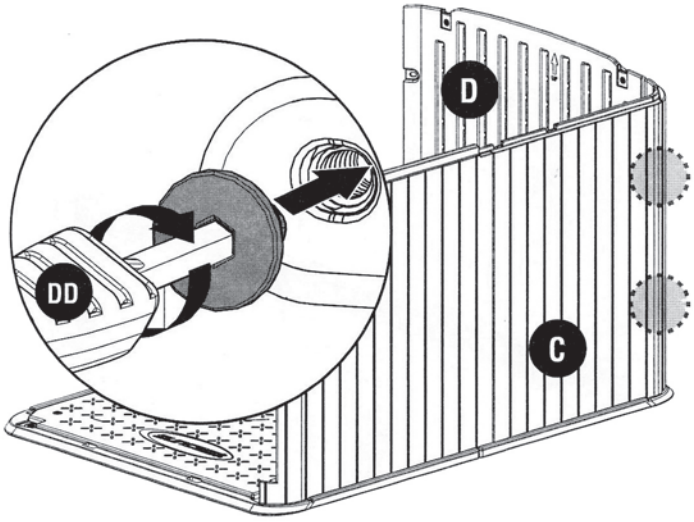
図のようにＤを斜めにしてＡに差込み、おこします。
注: Ｄの端はＣの外側に重なります。



7

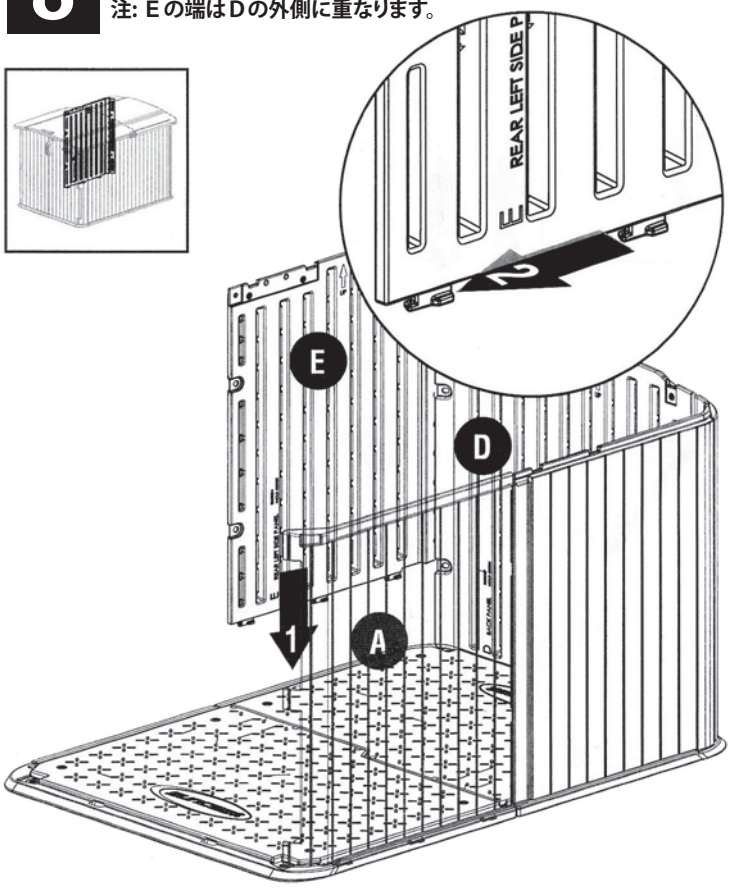
ＤＤの工具を使用してＥＥでＣとＤを接続します。
注：締めすぎないように注意してください。





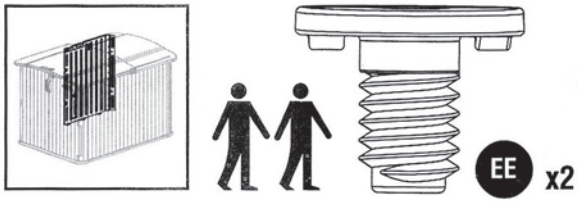
8

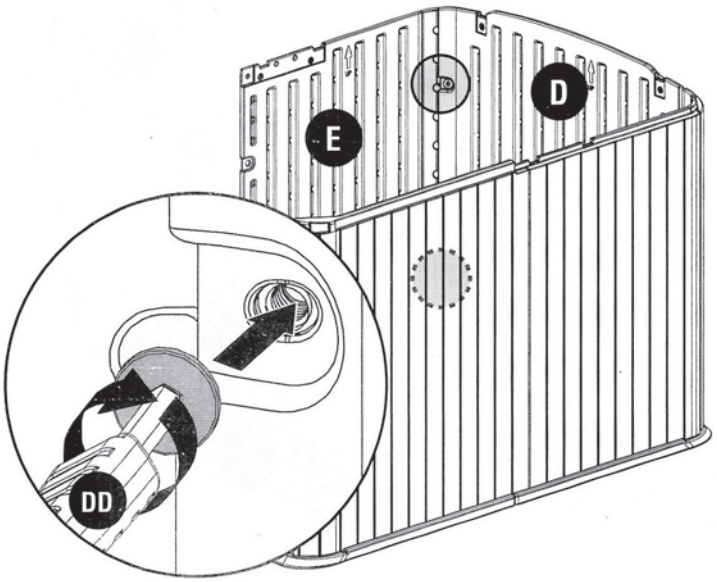
Ｅのタブを Ａにさし、矢印２の方向にスライドさせロックさせます。
注: Ｅの端はＤの外側に重なります。



9

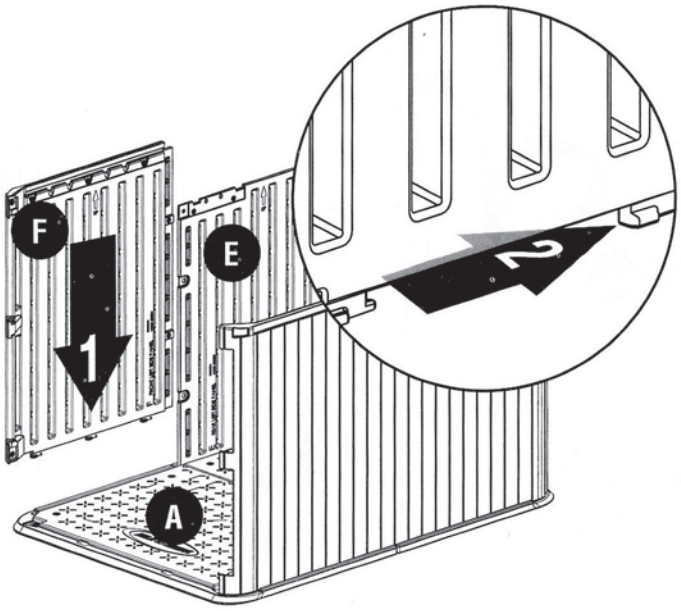
ＤＤの工具を使用してＥＥでDとＥを接続します。
注：締めすぎないように注意してください。





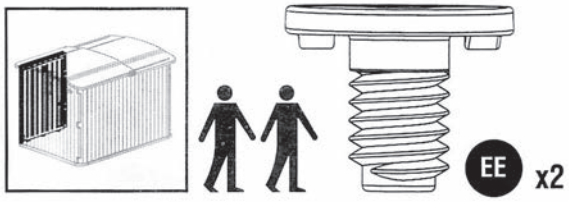
10

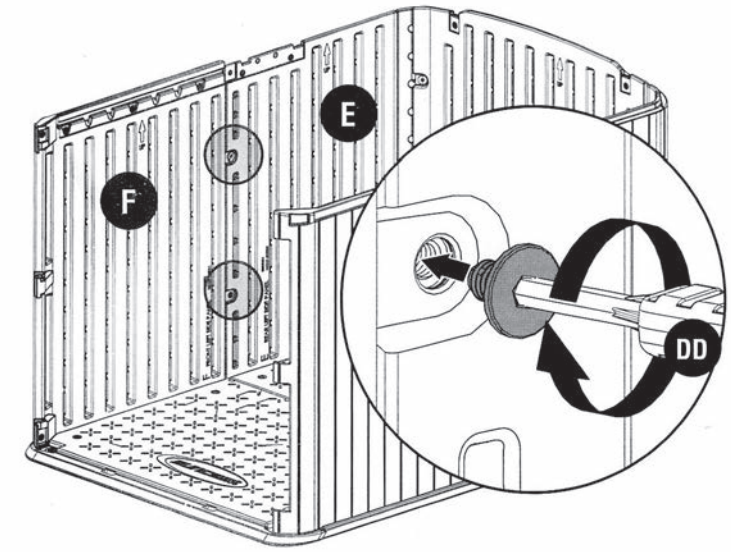
Ｆのタブを Ａにさし、矢印２の方向にスライドさせロックさせます。
注: Ｆの端は、Ｅの外側に重なります。



11

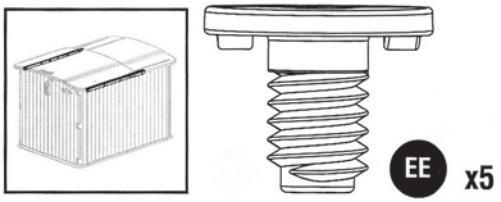
ＤＤの工具を使用してＥＥでＥとＦを接続します。
注：締めすぎないように注意してください。

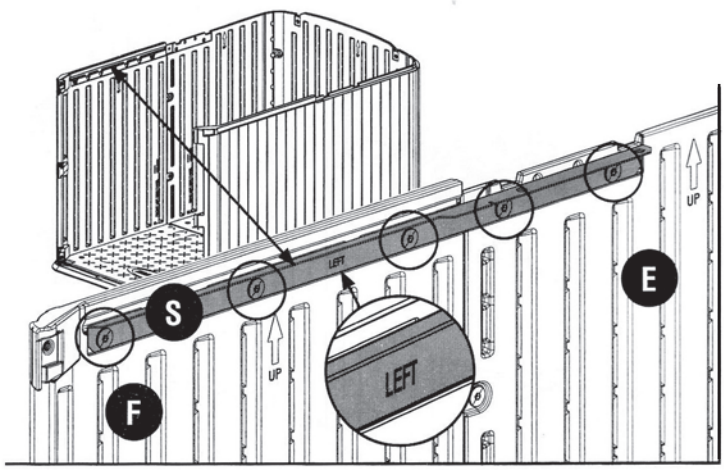




12

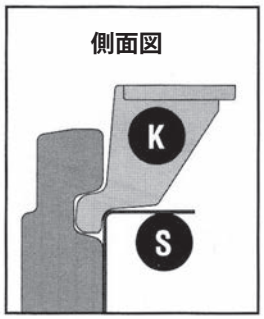
Ｓ(LEFT) をＥとＦのチャンネル部に置き、ＤＤの工具を使用してＥＥで接続します。注：締めすぎないように注意してください。
右側も同様に T (RIGHT)を取り付けます。

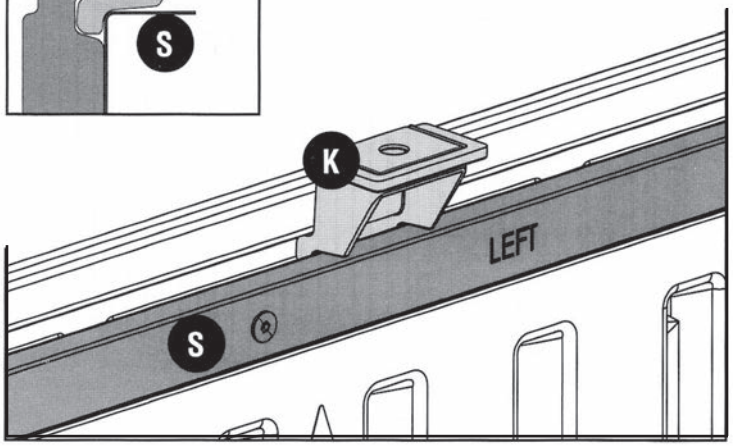




13

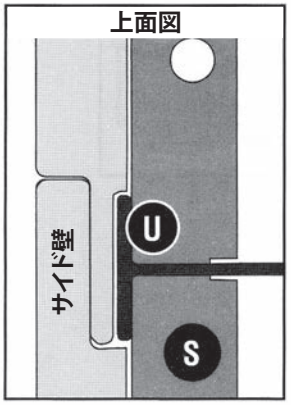
図のようにKをSとパネルの間に滑り込ませます。
KがSの上を滑るか確認してください。
Kを押しすぎないように注意してください。
右側も同様に取り付けます。

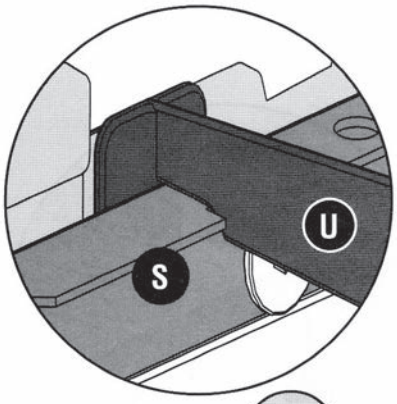


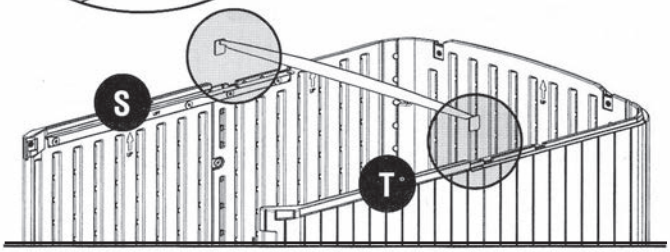


14

図のようにSの溝とSとサイド壁との間にUを差し込みます。反対側のTにも同様に差し込みます。

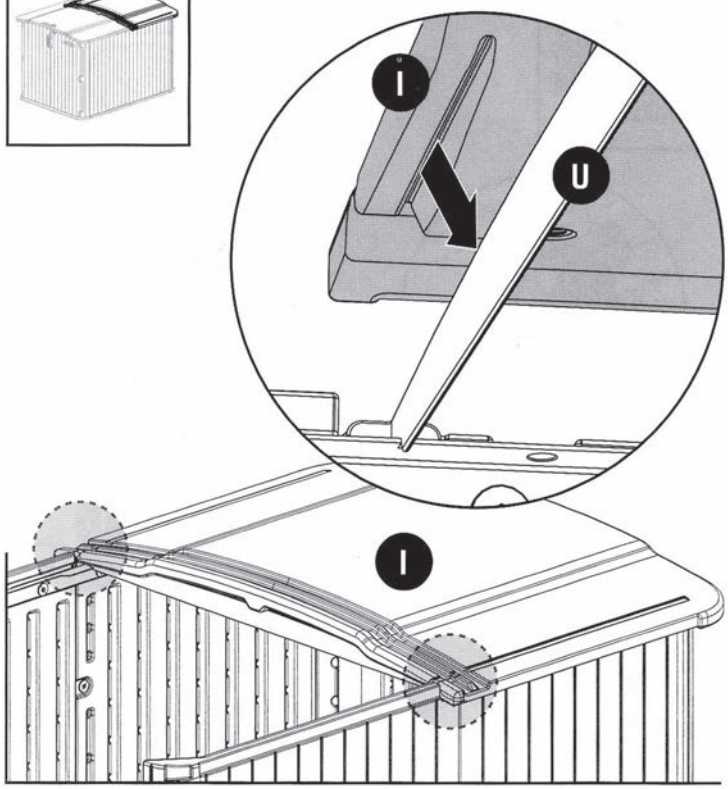






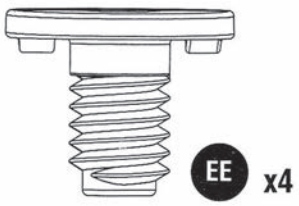
15

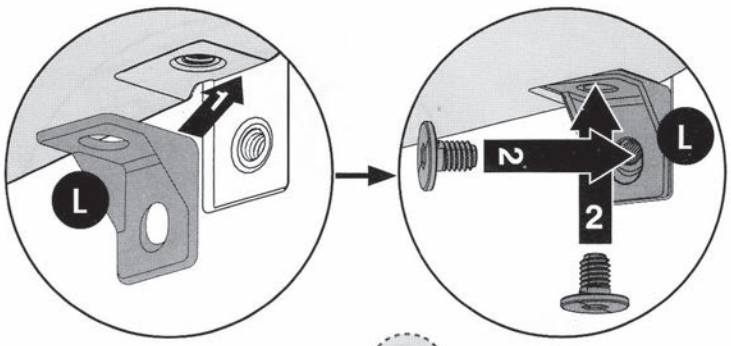
図のように I を置きます。
注: UはIの溝に入れます。

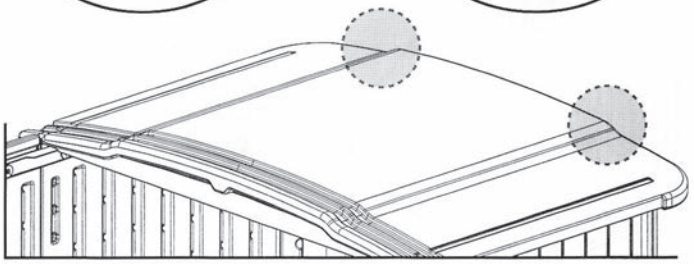


16

ＤＤの工具を使用してＥＥでＬを取り付け、パネルを固定します。
注：締めすぎないように注意してください。

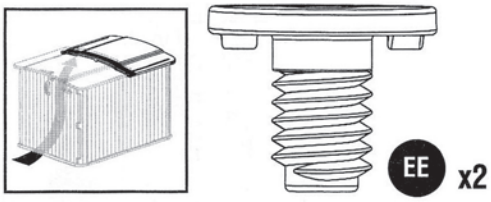


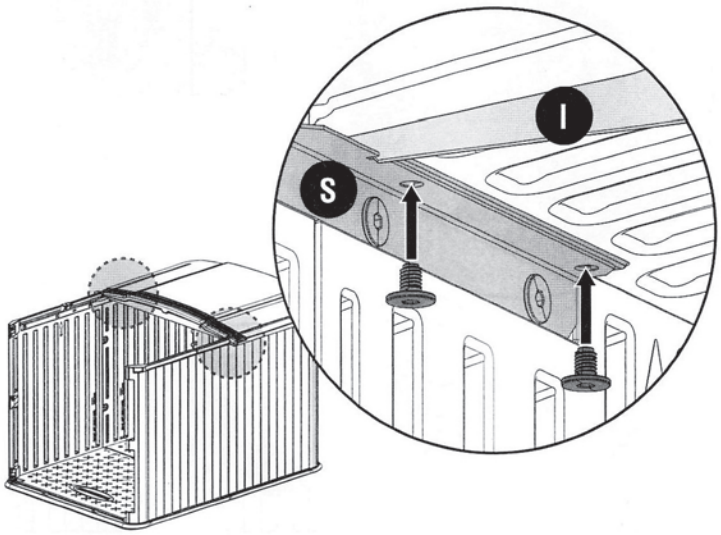




17

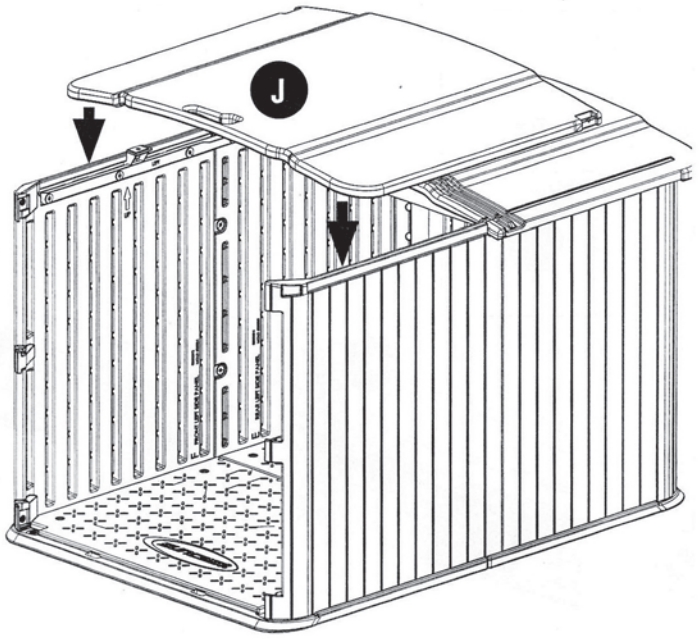
ＤＤの工具を使用してＥＥでＳとＩを接続します。
注:締めすぎないように注意してください。
反対側も同様に接続します。





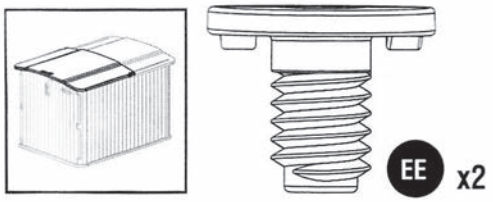
18

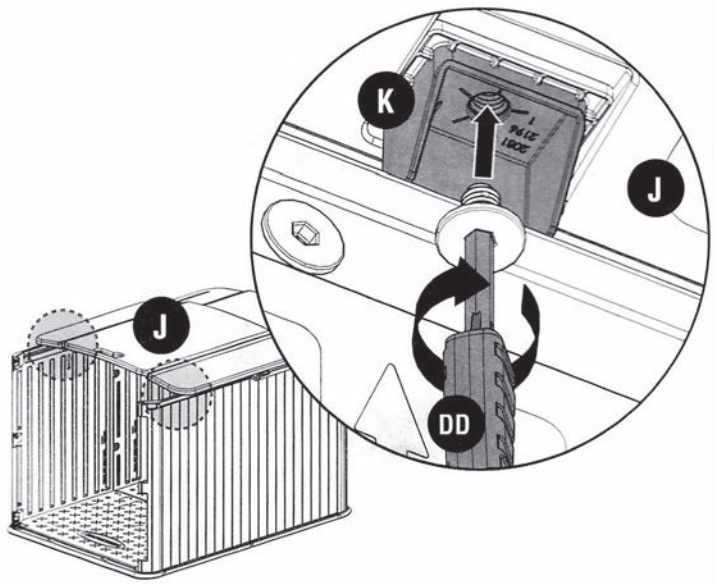
Ｊを図のように置きます。



19

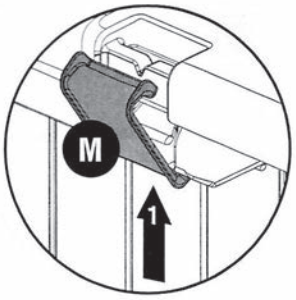
ＤＤの工具を使用してＥＥでＫを取り付け、パネルを固定します。
注:締めすぎないように注意してください。
反対側も同様に接続します。

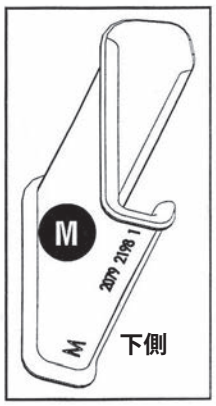


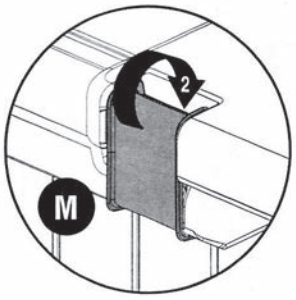


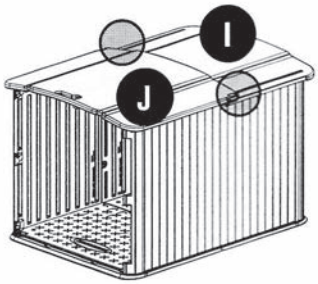
20

Ｊを前面までスライドさせ閉めます。図を参考にＭを利用して外側からＪとＩを接続します。
注: Ｍのパーツはテキストがある位置が下側です。



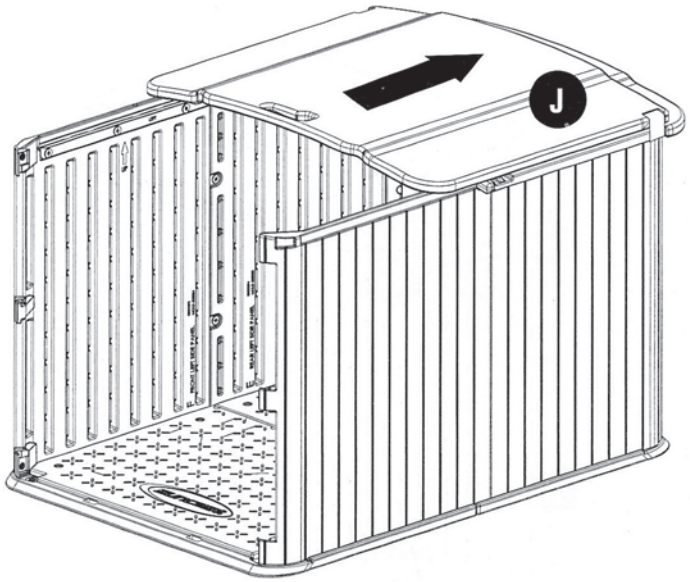






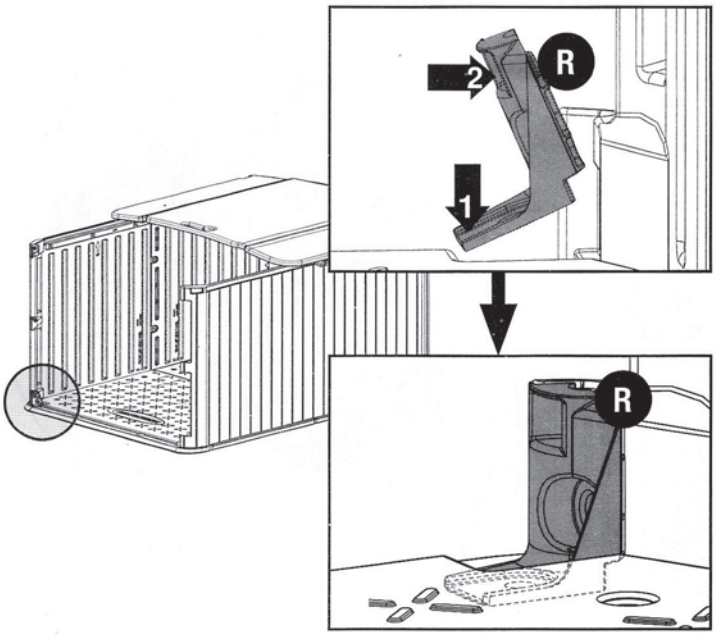
21

Ｊをスライドさせ、オープンさせます。



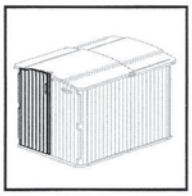
22

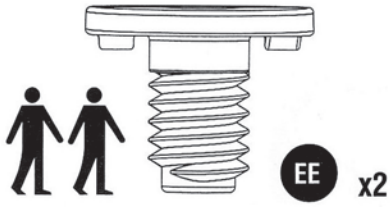
図のようにＲを左ドア下位置に取り付けます。

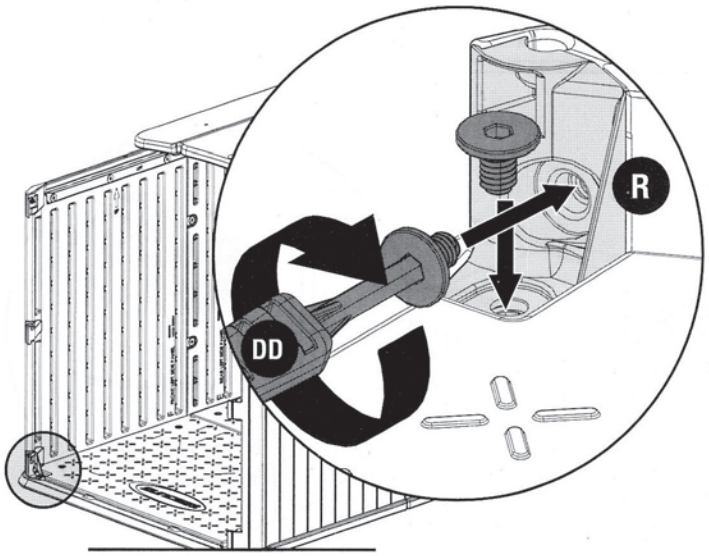


23

ＤＤの工具を使用してＥＥでＲを取り付けます。
注：締めすぎないように注意してください。

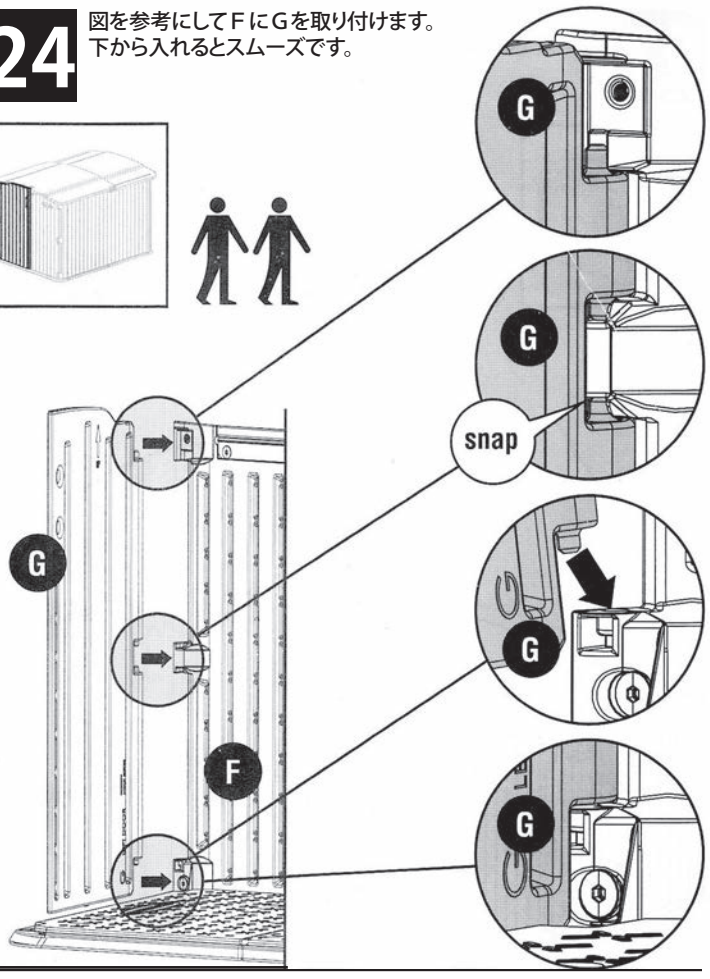






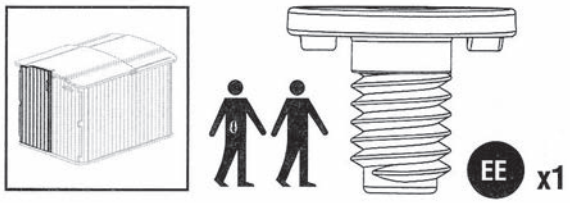
24

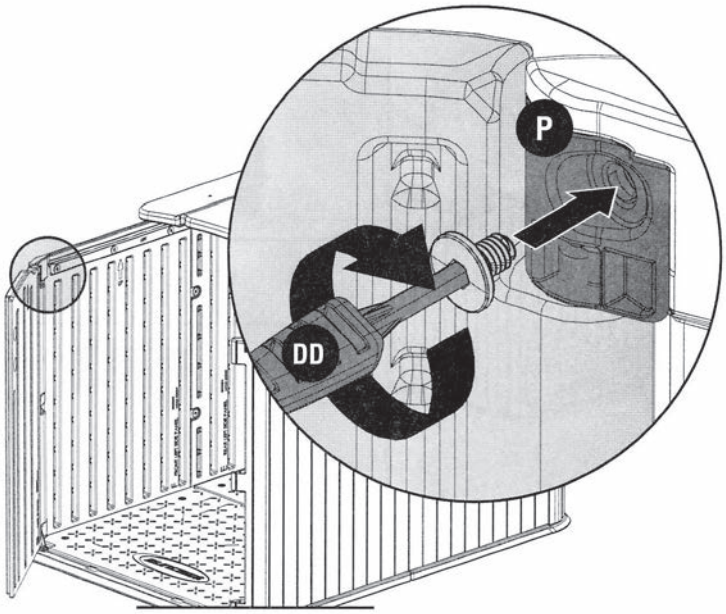
図を参考にしてＦにＧを取り付けます。
下から入れるとスムーズです。



25

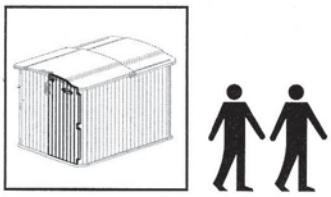
ＤＤの工具を使用してＥＥでＰを取り付け、パネルを固定します。
注：締めすぎないように注意してください。

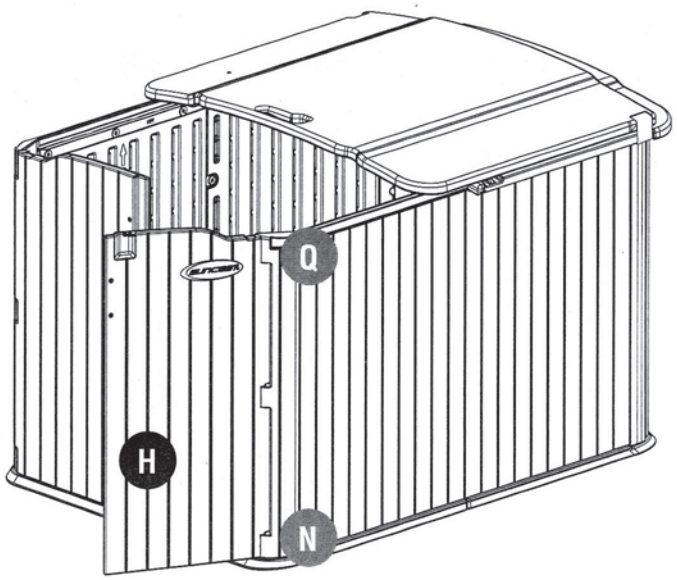




26

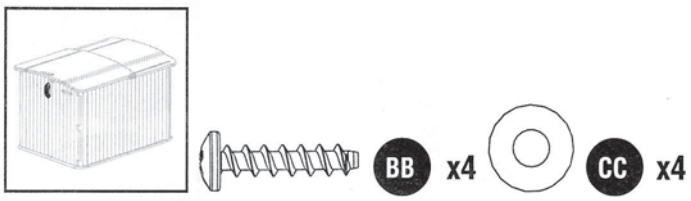
ステップ22から25までの要領でＨを取り付けます。パーツはＨ，Ｑ，Ｎを使用します。

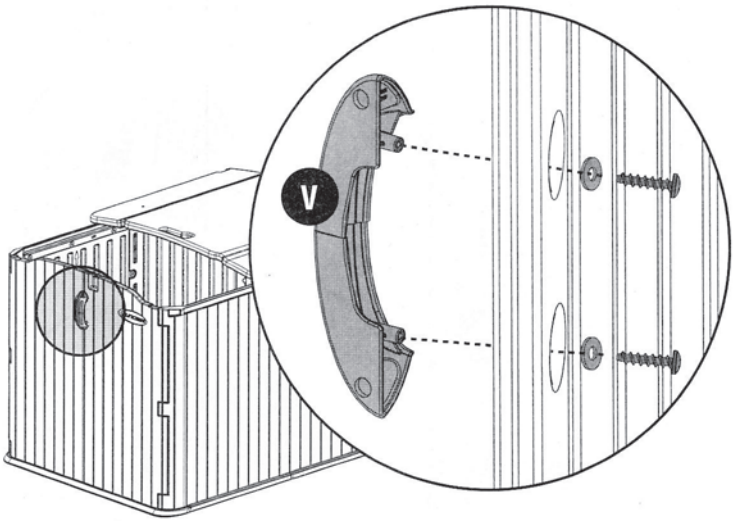


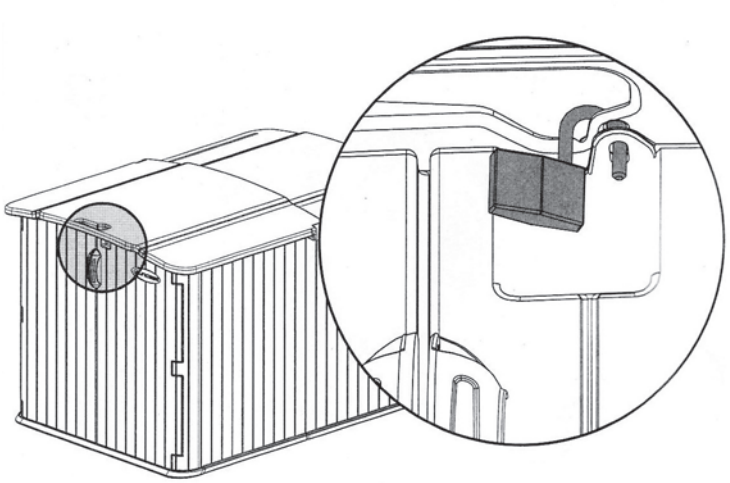


27

ＢＢとＣＣを利用してＶを取り付けます。同様に右ドアハンドルを取り付けます。





28

防犯の為、南京錠などで施錠する事をおすすめします。
注: 南京錠は含まれてません。